

「第19回 統計的安全評価手法標準分科会」議事録

日 時：2017年10月17日(火) 13:30～17:00

場 所：三菱重工本社3階 306会議室

出席者（敬称略）

出席委員：田中主査，工藤副主査，佐々木幹事，末廣幹事，滝井幹事，西浦幹事，本谷幹事，
三輪，堂田，竹田，山名，笹川（尾崎委員代理），

専門部会：なし

欠席委員：なし

常時参加者：金子(順)，武田，山田，福田，片山，金子(浩)

オブザーバ：なし

配付資料：

- P9SC19-1 人事について
- P9SC19-2 第18回統計的安全評価手法標準分科会議事録（案）
- P9SC19-3 統計的安全評価手法標準分科会で実施した倫理教育の報告（案）
- P9SC19-4-1 統計的安全評価手法標準分科会の進め方について（案）
- P9SC19-4-2 統計的安全評価の実施基準改定案の詳細工程表
- P9SC19-5 統計的安全評価の実施基準（案）
- P9SC19-6 PWRにおける適用例(附属書C)の進捗状況について
- P9SC19-7 BWRにおける適用例(附属書C)の進捗状況について
- P9SC19-8 シミュレーションの所期の利用目的について（No.1-7 対応）
- P9SC19-9 “前処理・後処理”の表現明確化について（No.2-3 対応）

参考資料：

- 参考-1 出席者名簿
- 参考-2 文献調査票
- 参考-3 次回専門部会への進捗報告内容について

議事

1. 出席者／資料確認

出席者を確認し，分科会会合の成立を確認した。また，配布資料を確認した。尾崎委員の代理として笹川常時参加者が指名された旨の報告があった。

2. 人事について（P9SC19-1）

オブザーバ参加はなかった。本谷幹事より所属の変更について申し出があった。

3. 前回議事録の確認 (P9SC19-2)

前回議事録（案）の内容を確認した。本会の終了までに内容に対するコメントは出されず議事録として承認された。

4. 倫理教育報告の確認 (P9SC19-3)

前回分科会で実施した倫理教育の専門部会への報告資料（案）の内容を確認した。本会の終了までに内容に対するコメントは出されず承認された。

5. 工程の改訂案の確認 (P9SC19-4-1, 2)

全体及び詳細工程の改訂案の内容を確認した。全体工程については、中間報告を当初予定より2月に延期が承認され、正式に専門部会に提案することとした。

6. 標準改定原案の状況について (P9SC19-5)

副主査から標準改定原案の前回からの変更箇所について報告があった。標準改定原案における「不確かさ」の用語の使い方について次回の分科会で議論したいと副主査のコメントがあった。今回の変更箇所についてコメントがある場合は、幹事団へメールで連絡することとした。

7. 標準の適用範囲について (P9SC19-4, 5)

今回の標準改定では標準の適用範囲を変更しないことについて挙手により決議を行い、委員12名の賛成を得て承認された。適用範囲を変更するかどうかについては、将来の標準改定でも議題として取り上げられるよう、今回の標準に課題として残しておきたいとの副主査のコメントがあり、副主査が記載案を考えた上で議論することとなった。

8. 文献調査の状況について (参考-2)

調査状況について出席者から報告及び説明がなされ、内容について審議し、95%信頼水準/95%累積確率の妥当性などの調査内容をさらにを補強するため、工程表に従って引き続き文献調査を進めることとなった。前回の文献調査に関する議論のメモ（案）および今回の文献調査票に関してコメントがある場合は、次回分科会までに幹事団へメールで連絡することとした。

9. PWR および BWR の適用例の進捗状況について (P9SC19-6,7)

PWR 適用例は片山常時参加者から、BWR 適用例は滝井幹事から、それぞれ進捗状況について説明がなされた。

10. シミュレーションの所期の利用目的および“前処理・後処理“の表現明確化について
(P9SC19-8,9)

内容を確認の上、コメントがある場合は、次回分科会までに幹事団へ連絡することとした。

11. 次回専門部会への進捗報告内容について（参考-3）

本谷幹事から、11 月末の専門部会での進捗報告（案）の内容について説明があり、内容について審議した。更なるコメントがある場合は、幹事団へ連絡することとした。

12. その他

次回の分科会については 12/5 に開催することとし、詳細を幹事団から後日案内することとなった。

以上